

不審電話に関する事例

1 2月4日（日）千葉県野田市の被保険者宅に野田郵便局オオハシと名乗る男性から電話があり、「ご主人名義の口座が10年間出し入れの動きがないために消滅してしまうので、書類を送るので手続きしてほしい」と言われた。

1 2月5日（月）昨日の者から「昨日の件とは別に、奥さんの口座に不明な入金が数件ある」と電話が来るが、心当たりはないから警察に話してほしいと言い、電話を切る。郵便局との電話の後、野田警察署を名乗る者から電話があり、「あなたの口座が振り込め詐欺の振込先口座に使用されているようなので、千葉市銀行協会から電話があるので手続きを行うように」と言われる。

間もなく、千葉市銀行協会を名乗る者から電話があり、「警察からの依頼で電話を掛けた。市内に住んでいる●●小学校の元校長先生のお宅も同様の被害に遭っており、今私どもの職員が元校長先生のお宅にお伺いしているので、要件が終わり次第、〇〇さんのお宅に伺うから

手続きを行ってほしい」と言われる。

千葉市銀行協会高野と名乗る者の訪問を受け、「今のキャッシュカードでは、セキュリティがしっかりしておらず不正に利用されてしまう可能性があるので、セキュリティ強化したカードに変更するため、カードを預からせて欲しい」とカード3枚を回収し、預かり証が渡され、「また明日、こちらから連絡する」と言われた。

12月6日（火）連絡が来ないため心配になり、野田警察署に電話したところ詐欺と判明。三つの口座から合計103万円が引き出されていた。カードの暗証番号を言った記憶はないが、全て誕生日の日付であり、会話の中で誕生日を言ってしまったかもしれないとのこと。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）